

Eat Well, Live Well.



味の素株式会社（2802）

2025年3月期 第1四半期実績

理事 IR室長

梶 昌隆

2024年8月5日

*本資料における事業利益（連結ベース）：

売上高－売上原価－販売費・研究開発費及び一般管理費＋持分法による損益

本日本お伝えしたいこと

- ・ FY24-1Qは増収・増益。売上高・事業利益は第一四半期としての**新記録**。
事業利益はForge社買収の影響を除くと前年同期比**+7%増益**。
- ・ 調味料・食品セグメントは海外調味料等の事業が**堅調に推移**。
- ・ 冷凍食品は期初から計画通りに**ブランド投資を実施し、主力品の成長を実現**。
- ・ ヘルスケア等は増収・大幅増益。
ファンクショナルマテリアルズ(電子材料等)が売上・利益ともに**大幅増**。
バイオファーマサービス(CDMO)はForge社を含めて受注が**好調に推移**。
- ・ 1Qは2030ロードマップ実現に向け**戦略的な投資拡大から全社共通費が増加したが、通期では期初予想レベルにコントロールしていく**。

I-1. 第1四半期累計 決算ダイジェスト

売上高：増収

3,655億円

対前年実績：107.7%

除く為替影響：102.3%

除く Forge社連結影響：約107%

増収額：259億円

各セグメントで増収を実現し、
全体で増収。

事業利益：増益

430億円

対前年実績：100.5%

除く為替影響：95.0%

除く Forge社連結影響：約107%

増益額：2億円

ヘルスケア等が増益するも、
全社共通費の増加もあり、
調味料・食品や冷凍食品が減益。

親会社の所有者に帰属する当期利益

239億円

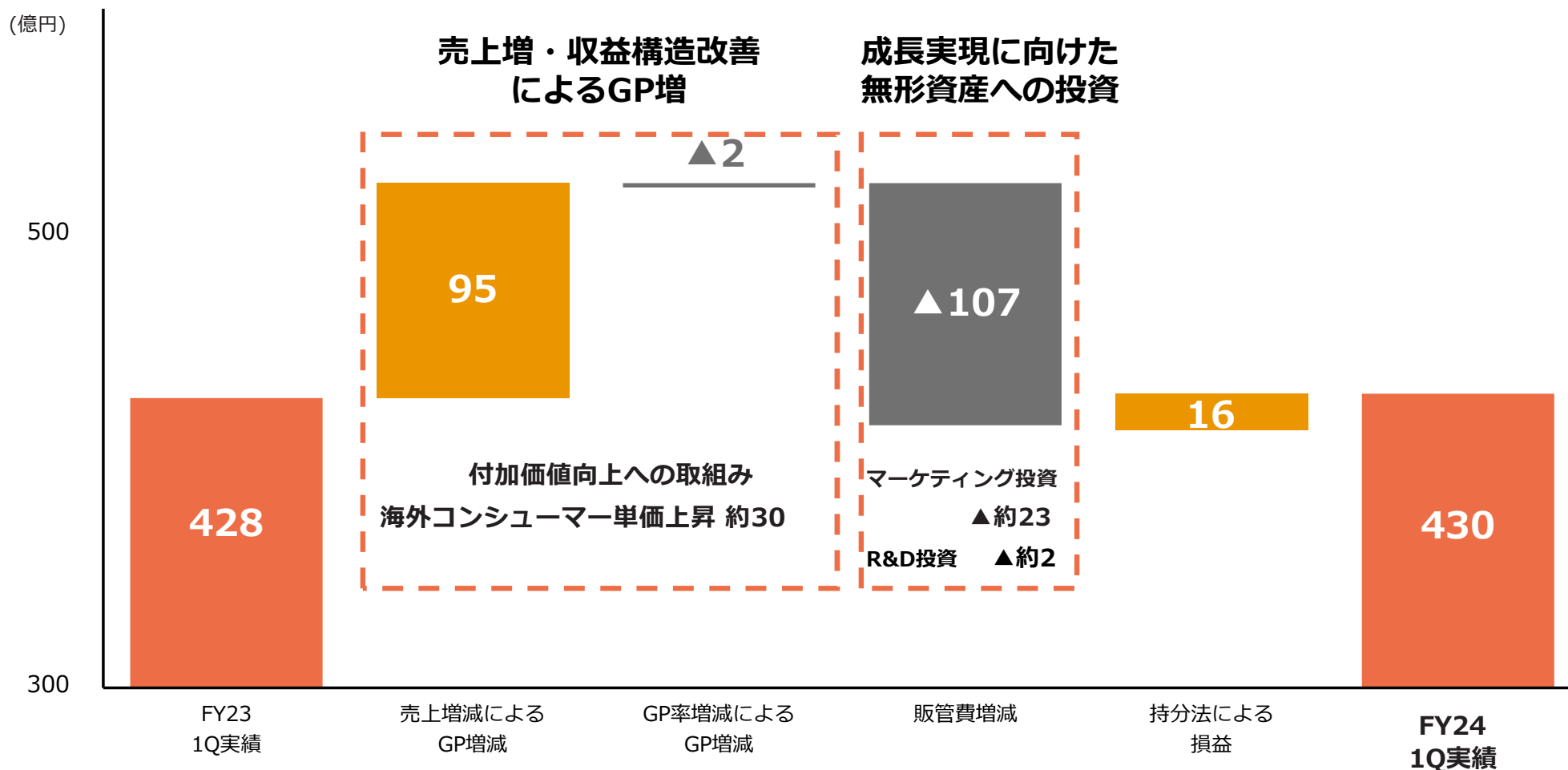
対前年実績：88.0%

海外子会社からの積極的な資金
還流に伴う外国源泉税の一時的
な税負担増により減益。

事業利益対前年増減内訳 (億円)

	対1Q-FY23	FY24-1Qに影響した内容
売上増減によるGP増減	95	主に海外の調味料・食品、海外の冷凍食品、ファンクショナルマテリアルズの増益が貢献
GP率変動によるGP増減	▲2	食品事業のGP率低下をヘルスケア等のGP率改善でカバーし、ほぼ前年並み。
販管費増減	▲107	為替影響に加え、戦略に沿ったマーケティング投資による販管費増加
持分法による損益	16	
合計	2	

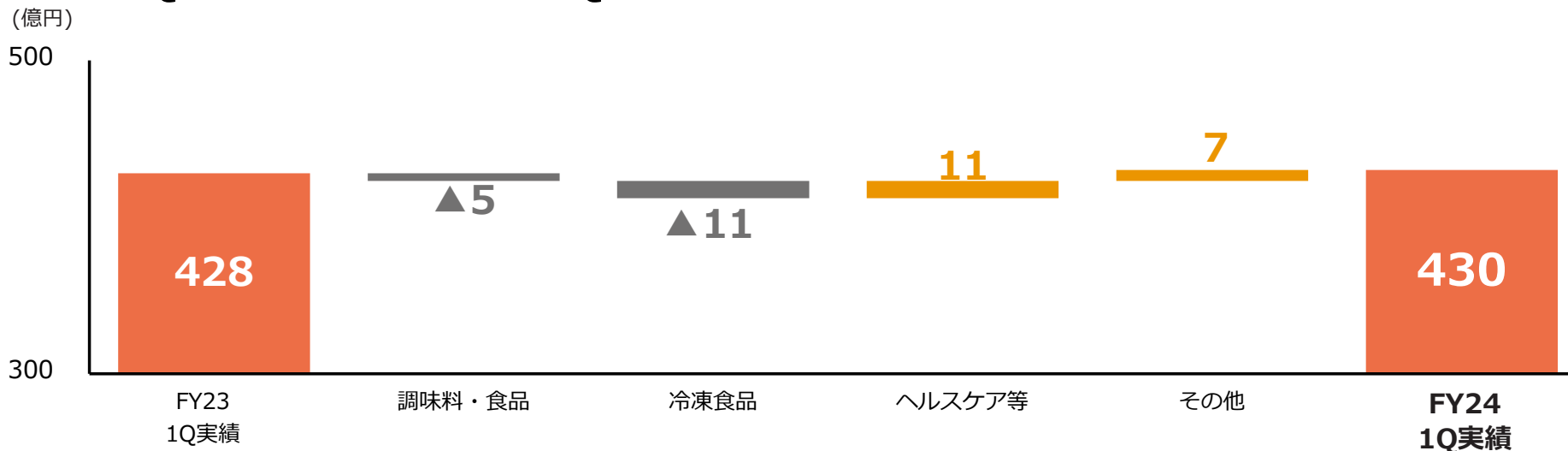
I -2. 事業利益増減要因 (P&L要素別 第1四半期累計実績)



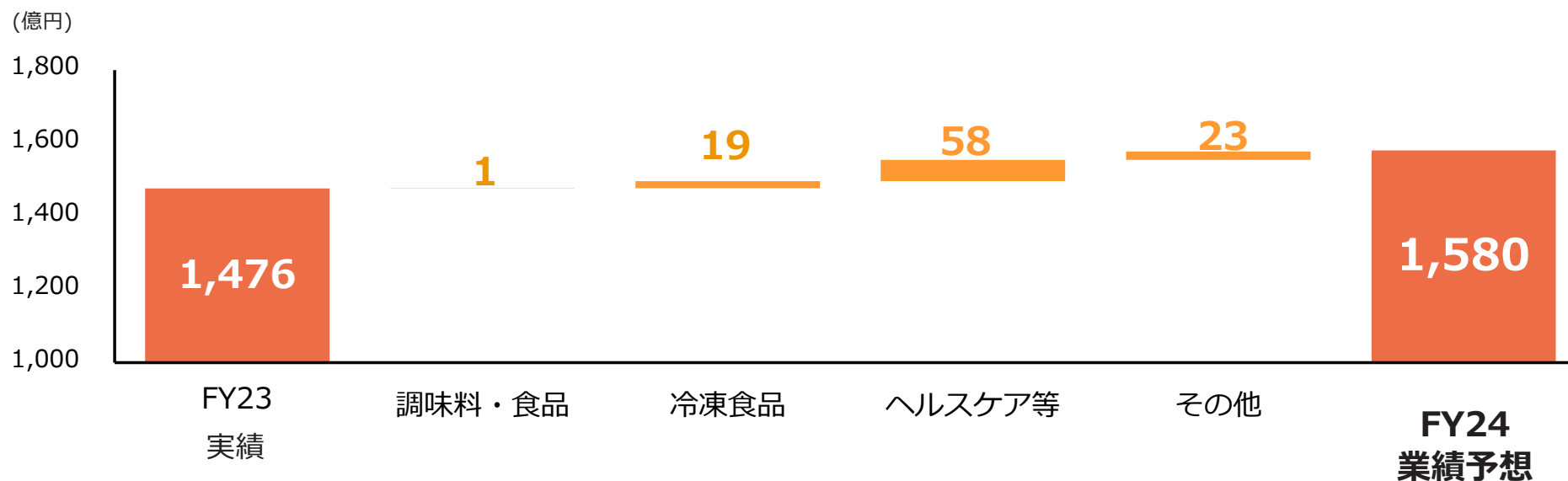
事業利益 為替影響+23億円

I-3. 事業利益増減要因 (開示セグメント別 第1四半期累計実績)

FY24-1Q実績 対 FY23-1Q実績



FY24業績予想 対 FY23累計実績



I-4. セグメント別の決算のポイント(1)

売上高

調味料・食品
+142億円

国内

栄養・加工食品で主にコーヒーが値上げによる影響で数量減も、調味料は単価増に加え数量増を実現し、全体で前年並み

海外

主に調味料が数量・単価ともに着実に成長したことに加え、加工用うま味調味料の単価低下影響を数量増と為替効果で吸収し、全体でも増収

冷凍食品
+63億円

国内

業務用は減収も、家庭用は「ギョーザ」が牽引し、全体で前年並み

海外

構造改革(イタリアン等)影響あるも、アジアンが好調で全体で増収

ヘルスケア等
+59億円

ファンクショナルマテリアルズ

半導体市場の回復に伴う、電子材料の売上増が牽引

医薬用・食品用アミノ酸

得意先の在庫調整は進展

バイオフィーマサービス(CDMO)

FY24-1Q実績は前年並みも、市場は回復基調にある

I-4. セグメント別の決算のポイント(2)

事業利益

調味料・食品

+10億円

(除く全社共通費)

国内

うま味調味料、マヨネーズ、スープ等の一部カテゴリーが増益も、
コーヒーは原料コスト影響を吸収しきれず、全体で減益

海外

加工用うま味調味料は減益となったものの、好調な調味料を中心に
増益を実現し、全体でも増益

冷凍食品

▲8億円

(除く全社共通費)

海外は前年並みも、主に国内における積極的なブランド投資を実施し、1Qでは減益

ファンクショナルマテリアルズ

増収に加え、ミックス改善効果もあり大幅増益

ヘルスケア等

+17億円

(除く全社共通費)

医薬用・食品用アミノ酸

バイオ医薬等の高付加価値領域の伸長により増益

バイオファーマサービス(CDMO)

未実現利益消去の影響を除くと、既存事業部分は
ほぼ前年並み

全社共通費

2030ロードマップに沿って、戦略的な投資が第一四半期で拡大
通期では計画に沿ってコントロールしていく

I-5.食品事業(調味料・食品、冷凍食品)【国内】

マーケティングの進化・チャレンジの拡大を推進する取り組み

マーケティングの進化

24年7月1日の事業説明会*でも取り上げた「Cook Do®」オイスターソースのコミュニケーション戦略の第2弾として、渋谷に「オイスターソース×そうめん」のリアル店舗を期間限定オープン。TVやSNSで露出され、オイスターソースは1Qトップシェア堅持。



パッケージでの付加価値向上

115周年のロングセラー商品である「味の素®」に人気漫画「ワンピース」とのコラボパッケージや通販限定の「GARI NO MOTO™」50gミル瓶といった話題性の高い商品を投入することで、ユーザー拡大へ取り組んでいる。



新規事業の順調な立ち上がり

発売後半年を経た冷凍食品のD2C宅配事業である「あえて、」が、想定を上回る生活者の支持を獲得。累計販売20万食、X(旧twitter)フォロワー数1万人を突破。新規顧客数、継続顧客数等の主要指標が計画を上回って推移。



青椒肉絲 ガリバタチキン タコライス

新メニュー投入
(8月初旬)
メニュー数は30品に

子育て世代への対応強化

「ギョーザ」大容量(30個入り)を新発売。食べ盛りのお子様がいるファミリー層等に向け、大容量かつコストパフォーマンスの高い製品を投入。またトレイ不使用により収納性も向上させており、ストロングシェアNo.1を目指す。



I-5. 食品事業(調味料・食品、冷凍食品)【海外】

将来を見据え、海外食品事業のポートフォリオ強化を推進中

売上前年比は現地通貨ベース

主力
カテゴリー

うま味調味料 売上

一桁後半%増

数量増・単価増

風味調味料 売上

一桁半ば%増

数量増・単価増

事業を支える主力カテゴリーの健全な成長

次世代の
柱

タイ


インドネシア

ベトナム

各国ともに
右記製品群の売上計

二桁%増

「AJI-NO-MOTO PLUS®」「RosDee® Cube」「RosDee Menu®」「Takumi-Aji®」
「Sajiku®」「Saori®」「Mayumi®」
(メニュー用調味料・液体調味料・マヨネーズ)
「Aji-Quick®」「Aji-Mayo®*」「Aji-Xot*」等
*IRトピックス [202407_IRTopics_AVN_J.pdf \(ajinomoto.co.jp\)](#)



将来の成長ドライバーである高付加価値領域の拡大

新たな
取り組み
(新製品)

フィリピン
「Soup&Go®」



日本からの輸出による挑戦

タイ「Birdy®」
Robusta Zero



Well-Beingへの貢献

北米「AJINOMOTO」
Japanese Style SHUMAI



Asianカテゴリーの成長

Copyright © 2024 Ajinomoto Co., Inc. All rights reserved

I-6.ファンクショナルマテリアルズ

半導体市場の順調な回復に伴い、大幅増収・大幅増益

売上の伸長

【ABF*用途別出荷状況】

PC

買い替え需要の発生による
売上回復

サーバー・
ネットワーク

回復の兆し

生成AI

需要は非常に旺盛

顧客の在庫状況をモニターしつつ、
予測の精度をさらに高めていく

事業利益率の回復

【ファンクショナルマテリアルズ 事業利益率】

FY24通期業績予想
事業利益率

45%



FY24-1Q
事業利益率

54%

FY24-1Qは
 ・ミックスの好転
 ・工場の稼働率上昇
 ・ポジティブな為替影響
 等により、事業利益率が上昇している。

*層間絶縁材料「味の素ビルドアップフィルム®」

I-7. バイオフィーマサービス(CDMO)

FY24-1Qは未実現消去を除くと、Forge社以外の既存事業は前年並み
当社バイオフィーマサービスを取り巻く市場環境は依然として緩やかに回復傾向。
2Q以降の利益成長を実現し、通期計画の着実な達成を図る。

欧州

低分子は減収も、事業利益は高付加価値領域を拡大させ、若干の減益に留めた

日本

「AJIPHASE[®]」が引き続き好調に推移し、増収・増益

北米(アルテア社)

受注に回復傾向が見られ増収も、事業利益は若干の減益
構造改革プロジェクトを実行し、早期の収益性向上を目指す

北米(Forge社)

1Qはさらに複数の新規顧客獲得を実現するとともに、受注も拡大

参考 | セグメント別成長の道筋

セグメント		オーガニック成長率			事業利益 (BP)			ROIC			EBITDAマージン			
		(前年比) (CAGR)			(前年比) (CAGR)									
セグメント	製品	FY23 実績	FY24 1Q	FY24 予想	FY23 実績	FY24 1Q	FY24 予想	FY23 実績	FY24 予想	FY25 計画	FY23 実績	FY24 1Q	FY24 予想	
	調味料・食品	調味料												
栄養・加工食品								16.7%						
ソリューション&イングリディエント		5.5%	3.2%	7.3%	31.5%	▲1.6%	0.2%	*15.0%	約15%	16%	17.3%	18.7%	約17%	
								WACC 7%						
冷凍食品	冷凍食品	0.6%	1.1%	6.1%	95 億円	28 億円	115 億円	4.4%	*3.4%	約5%	5%	8.3%	9.1%	約8%
									WACC 5%					
ヘルスケア等	バイオフィーマサービス & イングリディエント							4.2%						
	ファンクショナルマテリアルズ (電子材料等)	▲6.8%	▲0.1%	8.8%	▲49.9%	16.3%	24.0%	*4.6%	約4%					
	その他							**6.0%	**約7%	18%	15.0%	18.2%	約17%	
								WACC 7%						
合計		1.7%	1.9%	7.4%	9.1%	0.5%	7.0%	8.7%	*8.0%	約9%				
						**約7%	**約10%	**9.4%	**約10%	13%	15.7%	17.7%	約16%	
								WACC 6%						

*ROIC(除く固定資産売却益・減損)

**除くForge社連結影響

Eat Well, Live Well.



Ajinomoto

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 本資料には監査を受けていない概算値を含むため、数値が変更になる可能性があります。
- 本資料の金額は、切り捨てで表示しております。
- アミノサイエンス®は味の素株式会社の登録商標です。

値上による打ち返し(参考)

【FY24-1Q~2Q 主要国での値上げ実施、予定】

2024年4月 日本	インスタントコーヒー	コーヒー豆の高騰に加え、円安継続 2022年3月に続く値上げ(値上げ率20%)
2024年5月 インドネシア	外食向け調味料	原材料高騰 「AJI-NO-MOTO Plus」・チキンパウダー
2024年6月 フィリピン	AJI-NO-MOTO®	今後の経済環境に対応 対象品種は2023年2月・5月に続く値上げ
2024年7月 タイ	AJI-NO-MOTO®	主原料の価格上昇 2022年8月に続く値上げ
2024年8月予定 日本	Cook Do® 中華だし 等	原料・包材価格の高騰 「Cook Do®」は2019年以来の値上げ
2024年9月予定 日本	コーヒー (インスタント・スティック・レギュラー)	コーヒー豆の高騰に加え、円安継続 値上げ率15~30%
2024年9月予定 日本	冷凍食品 業務用スイーツ (チョコレート系25品目)	チョコレート原料の価格高騰 2023年3月に続く値上げ

協業によるサステナビリティ、健康・栄養の取り組み

(1) キューピー社とのマヨネーズボトルの資源循環に向けて協働開始

(2) 冷凍食品物流の持続的成長の確保に向けた5社協働取り組みの検討開始



(3) 栄養バランスのよい食生活を楽しく実践する新しい手法を提案
「ツジツマシアワセ[®]」プロジェクト、全国展開開始

食品メーカーやレシピ動画メディア運営会社
など計11社が参画

「ツジツマシアワセ」マーク

総合バランス型



JANPS[®]*総合点が高く
栄養バランスがよいもの

特定栄養素訴求型



野菜、たんぱく質、塩分、飽和脂肪酸の
栄養素目標値を25%上回る/下回るもの

*JANPS[®](Japan Nutrient Profiling System) :

栄養バランスのよい食生活を実践する新しい手法として当社が開発した、日本の食文化に適した栄養素プロファイリングシステム。健康寿命延伸に関連する4つの栄養素・食材に着目し、食品中に含まれる栄養成分(Nutrient)の量を科学的な根拠に基づいて評価することで、献立・メニューの栄養素評価指標としています。

参考情報リンク先

味の素グループ IR情報

<https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/ir/>

味の素グループ ASVレポート2023（統合報告書）

<https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/ir/library/annual.html>

味の素グループ 中期ASV経営説明会

https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/ir/event/medium_term.html

味の素グループ 事業説明会・IR Day

https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/ir/event/business_briefing.html

味の素グループ ストーリー

<https://story.ajinomoto.co.jp/>